



# 議会だより



生涯学習センターぼろろ図書室にて

## 第4回 定例会

12月10日～11日

### マイナンバーの利用手続き に係る関係条例を可決

第4回定例会は12月10日に開会し、町長一般行政報告に続き5名の議員が5項目について一般質問を行いました。その後、選挙管理委員及び同補充員の選挙、功労表彰について審議し、原案のとおり同意しました。

11日は条例制定、補正予算など20件を審議し、いずれも原案のとおり可決・承認し閉会しました。

条例制定等

○南幌町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例(制定)

マイナンバーの利用開始に当たり、役場庁内において個人情報共有する体制を構築するため。

○南幌町国民健康保険税条例(改正)

○南幌町介護保険条例(改正)

マイナンバーの利用手続きに当たり、関係条例の一部改正が必要のため。

質疑

議員 マイナンバーに係る詐欺などが起きているが、本町ではそのような届けがあるのか。

また、配達漏れや全く届かないということが全国、道内でも出ているが、本町は100%配達されているのか。

住民課長 マイナンバーに関する詐欺の連絡は来ていません。

配達状況については、現在役場に返送されたのは24通です。役場に返送されるのは宛先に居ないとか、留守ということですが、転送ができないことになっていますので、1週間たっても受け取りができないものについては全て返送されます。返送された方へは再度住民課から案内を送り、役場に受け取りに来ています。

現在は89通の方がまだ取りに来ていない状況です。

○南幌町スポーツセンター条例(改正)

○南幌町営プール設置条例(改正)

○公の施設の設置に関する条例(改正)

新たな町民プールの供用開始に当たり、関係条例の一部改正が必要のため。

○南幌町町税等の滞納に対する行政サービス等の制限措置に関する条例(改正)

高齢者等住宅屋根雪下ろし助成事業の制定に伴い、条例の一部改正が必要のため。

○町税条例(改正)

地方税法等の改正に伴うもの。

平成27年度補正予算

○一般会計補正予算(第3号)

主に歳入では歳出補正の各事業に係る国庫支出金並びに道支出金、ふるさと応援寄附金、臨時財政対策債の追加。

歳出では南空知4町知名度向上推進事業関連経費、高齢者等住宅屋根雪下ろし事業補助金、保育所運営委託料、病院事業会計繰出金の追加、雪寒機械購入費の減額によるものです。

○病院事業会計補正予算(第2号)

主に業務予定量の見直し、一般会計からの繰入金及び医師派遣経費の追加によるものです。

質疑

議員 病院事業会計の追加補正である一般会計からの繰入金7千万円について、単年度だけのものではないのか、その見直しは。

町長 町立南幌病院で医師が交代した時期の次年度は入院患者、外来を含めて患者数が落ち込むのが今までの流れなので、来年も非常に厳しいのではないかと認識はしています。

ただ、病院を継続していくためにということを中心に考えながら、来年以降のことについては、金額ができれば縮小になればいいのですが、国の情報等も含め、それらを見きわめながらやっていきたいと思っています。



○農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

主に歳入では前年度繰越金計上による一般会計からの繰入金の減額。歳出では管理費委託業務の精査により減額するものです。

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

主に歳入では保険給付費増額に伴う国庫支出金、道支出金、基金繰入金等の追加。歳出では一般被保険者及び退職被保険者に係る保険給付費の追加、保険事業費等の減額によるものです。

○介護保険特別会計補正予算(第3号)

主に歳入では基金繰入金金の追加。歳出では保険給付費並びに地域支援事業費の追加によるものです。

○下水道事業特別会計補正予算(第1号)

主に歳入では下水道事業負担金及び前年度会計繰越金計上による一般会計からの繰入金の減額、諸収入の追加。歳出では管理費委託業務及び江別市起債償還負担金の精査により減額するものです。



# 一般質問

## 5人の議員が一般質問に立ち 町長の考えをただしました

**問** 道央圏連絡道路に道の駅設置の考えは

**答** 現段階では計画はありません



石川 康弘 議員

石川議員

他の町では道の駅を整備し、特産品の販売や情報発信を行い町を売り込んでいます。町長は「道の駅に代わる『ふるさと物産館ビューロー』を『まちの駅』として、その機能を果たしていく」としているが、果たしてどれだけ利用されているでしょうか。また、「なん

と！なんぼろ」のキャッチコピーを掲げ町の宣伝をしています。もっと足をとめたくなる事業展開をするべきではないでしょうか。

さらに、道央圏連絡道路の開通を視野に入れた道の駅設置の用地確保が必要かと思いますが、考えを伺います。

**町長** ふるさと物産館ビューローは現在、観光・物産等の情報提供の場としての機能は果たしているものと認識していますが、決して多くの方に利用されている状況にはないため、これから町観光協会とも相談しながら、特産品等の販売、PR方法、情報の発信方法などの改善に取り組み、ビューローがまちの駅としての役

割を果たせるよう機能の充実に努めていきます。

また、本年度より知名度高揚対策事業を推進しています。「なんと！なんぼろ」のキャッチコピーやロゴマークの製作を初め、特に若者や主婦層に好感を持っていただくため期間限定のアイドルグループを結成するなど、各種イベントや地下鉄広告などで情報発信を行っています。来年度は町の施策や取り組みについて道内外に広く発信し、町のPRを一層強化したいと考えています。

道の駅の設置は現段階では計画はありませんが、農産物直売所については、将来的な交通量の見込みや、長沼・南幌道路の進捗状況を見ながら判断してまいります。

### 功労表彰

- 三上 英俊さん(中樹林)
- 石崎 俊克さん(第11区)
- 佐藤 正一さん(三重)



### 選挙管理委員補充員の選挙

- 当選
- 第1順位 藤田 明男さん(第14区)
  - 第2順位 渡邊 信光さん(三重)
  - 第3順位 段坂 幸枝さん(第6区)
  - 第4順位 今村 信市さん(第13区)

### その他

○情報公開審査会委員及び個人情報保護審査会委員の委嘱

- 小林 市男さん(緑町)
- 多門 義美さん(北町)
- 中鉢 須美子さん(中樹林)
- 白倉 将繁さん(第9区)
- 山崎 博さん(札幌市)

### ○人権擁護委員の推薦

- 段坂 正登士さん(第6区)

### 選挙

#### ○選挙管理委員の選挙

- 当選
- 伊藤 宣美さん(緑町)
  - 宍戸 厚志さん(青葉)
  - 久保 むつ子さん(第9区)
  - 前川 肇さん(第6区)

問 職種を問わない婚活事業の取り組みは

答 農業・商工業の後継者を中心に考える

佐藤 妙子 議員



本町の魅力や地域の活力を最大限に活用した婚活支援事業を展開する考えは。  
 ②結婚や出産は人生の節目であり、記憶に留めたい一コマです。本町で結婚、出産された方へ南幌町に特化した記念品を贈る考えは。

町長

①本町では平成24年度より、担い手育成対策の一環として婚活事業である「なんぼろ農婚塾」を実施し、参加される札幌市近郊の独身女性に農業体験などを通じて本町の魅力を感じていただいています。独身農業者の生涯のパートナー確保を通じて農業の担い手の育成を図る事を目的としているため、職種を問わずに男女の出会いの場を提供する考えはありませんが、商工業については後継者対策を検討する必要がありますことから、商工会と対応を協議してまいります。

佐藤議員  
 現在、本町の婚姻率は2・8と全道平均の5・1を大きく下回っています。人口対策の最大の課題は子育てですが、最初はまず出会いから結婚してこの地に住んでいただくことが大切です。本町では農業後継者のみならず商工業、会社員の独身者で結婚を希望される方は増えています。町外に結婚適齢期の子供がいて結婚して欲しいと願う親達もいます。そこで2点伺います。  
 ①職種を問わず本町で男女の出会いの場所を提供し、

なお、平成28年2月に岩見沢市で100人規模の婚活イベント「そらちde逢いまつり」の開催も予定されています。町広報、ホームページで広く町民に周知し参加を呼びかけたいと考えています。

②平成16年度まで結婚された方へフラワーアレンジメント、新築記念樹としてツツジかオノコの苗木を贈呈していましたが、その後の各種事業等の見直しにより廃止をした経緯から、新たに記念品の贈呈は考えていません。



議員会議出席状況（平成27年4月～12月）

	定例会・臨時会					委員会	開催内訳										
	開催日数	出席内容			出席日数計		欠席	開催内容				出席内容		欠席内容			
		全日出席	遅刻	早退				総務	産業経済	議会運営	広報特別	予算審査	決算審査	まち活性化特別	全員協議会	公用	その他
本間 秀正	8	8			8		23	23				23					
川幡 宗宏	8	8			8		19	18				18					1
原田 弘克	8	8			8		31	31				31					
志賀浦 学	8	8			8		28	28				28					
内田 恵子	8	8			8		30	30				30					
西股 裕司	8	8			8		30	30				30					
佐藤 妙子	8	8			8		35	34				34					1
菅原 文子	8	8			8		28	27				27					1
石川 康弘	8	8			8		27	27				27					
熊木 恵子	8	8			8		28	28				28					
側瀬 敏彦	8	8			8		7	7				7					

※委員会については、議員の所属する委員会がそれぞれ違うことから開催日数が異なります。  
 ※同日に複数の委員会開催の場合、出欠内容ともにそれぞれ1日としています。

問

南幌温泉指定管理と  
周辺環境整備について

答

指定管理者と協議して取り組む

内田 恵子 議員



内田議員

南幌温泉ハート&ハート指定管理者決定契約期間満了に伴い、平成29年4月1日から10年間の指定管理者募集を行うことに関係して、次の点を伺います。

①南幌温泉指定管理運営業務内容の項目に、指定管理者が行う業務内容として「施設の適正な運営のため、施設内並びに施設周辺の清掃、環境美化及び設備に関する保守管理を行うこと」とあるが、町として想定する内容は、  
②南幌温泉施設を核として

パークゴルフ、ライディングパーク、親水公園、工業団地、遊水地を含め、伸び代のある観光資源として、「河川の駅」「川の駅」などの名前を付けて、また来たいと思っただけでいい町も加わり、地域の環境美化に努める考えは。  
③指定管理更新時には原状回復とあるが、ジャグジーは整備されるのか。

町長

①南幌温泉は平成18年10月より指定管理者により管理運営を行っていますが、利用者から施設内外の清掃及び環境整備等が行き届いていないなどのご意見があり、町より指定管理者へ施設周辺の清掃、環境美化の徹底を指導してきました。平成29年4月以降の指定管理者を募集するに当たり、南幌温泉を利用される方に不快な思いやイメージダウンとならないよう、指

定管理者の業務内容に責務として施設周辺の清掃、環境美化を徹底する文言を加えています。年間25万人の方に利用されていることから、利用者から喜ばれ、また来てみたい施設となるよう指定管理者と協議して取り組んでいきます。  
②遊水地の整備が完了となれば、観光入込客の増加が期待されます。町としても南幌温泉周辺地域の各施設管理者や事業者等と有効な観光資源の認識をひとつにして地域内の環境美化の推進に取り組んでいきたいと考えています。  
③温泉の配管等、年次計画の中で対応していきます。



# 全員協議会

議会全員協議会とは、議員全員が出席して町政状況の報告を受けたり、議員の自由討議により調査・審議等を行う会議です。10月から12月までの協議事項をお知らせします。

●10月9日

- 南幌町教育大綱
- まちづくり戦略チーム検討結果報告

●11月26日

- 全国学力テストの結果
- 町民プール運営に伴う関連条例
- 防災無線の整備
- 道央廃棄物処理組合焼却施設建設候補地
- 高齢者世帯等の屋根雪下ろし助成事業
- 南幌町まち・ひと・しごと総合戦略（案）
- 南幌温泉指定管理
- 町立病院四半期報告並びに今後の運営方針

●12月28日

- 南幌町まち・ひと・しごと総合戦略
- 南幌町食育計画（素案）



問 国際化を目指したまちづくりを

答 異文化交流により国際化に

つながっていく

菅原 文子 議員



のコミュニケーション能力を育成していく考えは。  
 ③大人も含めた「グローバルな南幌」を目指したまちづくりをしていく考えは。

町長

文部科学省は、初等中等教育段階からグローバル化に対応した教育環境づくりを進めるため、小学校における中学年の外国語活動・高学年の教科化、中・高等学校における言語活動の高度化など、小・中・高の各段階を通じて英語教育を充実し、児童生徒の英語力の向上を図るとしています。

菅原議員 国では、小・中・高連携、一貫教育を通じて英語教育に力を入れ国際化を進める考えです。人口減少問題、札幌圏からの移住対策には学校教育が欠かせない重要な点になり、その観点からも英語教育は欠かせないと考えます。

町長に3点伺います。  
 ①小・中一貫教育の考え方として、9年間の英語教育をしていく考えは。  
 ②ALT(外国語指導助手)を増員し、さらなる英語で

①英語教育において文部科学省が策定した小学校高学年の教科化をはじめとするグローバル化に対応した英語教育改革実施計画に示されたとおり、小・中・高を通じて一貫した学習到達目標に向けた取り組みにより小・中9年間の英語教育を進めたいと考えます。

②教育委員会を中心に環境整備をし、学校・先生の体制づくりをしてから増員を含め、英語教育の充実を進めます。  
 ③現ALTによる英会話サークルや英語に堪能な方の生涯学習サポーターへの参加による事業展開により、町民の方々の英語にふれあう機会が拡充されるものと考えます。また、町民とALTや町内在住の外国の方々との異文化交流によりコミュニケーションが深まり、国際化につながっていくものと考えます。



視察対応状況 南幌町の取り組みが注目されています

平成27年は、全国の7議会から南幌町の先進的な取り組みについて視察依頼があり、町議会、理事者、町担当職員で対応していますので概要をお知らせします。このことは、本町の各施策が注目されている表れであり、今後とも積極的に視察を受け入れ情報発信を行っていきます。

議会名	日時	視察内容	来町人数	議会対応者	町対応者
宮城県大和町	7月2日	町立小学校跡利用	議員6名 職員1名	議長 総務常任委員長	町長、教育長 まちづくり課 教育委員会
青森県三戸町	7月6日	パークゴルフ場の管理運営	議員3名 職員4名	議長 産業経済常任委員長	町長 都市整備課
和寒町	7月8日	ふるさと納税	議員10名 職員2名	議長 総務常任委員長	町長 総務課
大分県由布市	7月28日	ふるさと応援寄附金	議員7名 職員1名	(他公務のため欠席)	副町長 総務課
佐賀県議会	8月4日	稲わらペレットを活用した地域循環システム	議員9名 職員6名	副議長 産業経済常任委員長	町長 まちづくり課
津別町	8月27日	保健福祉総合センター「あいくる」について	議員5名 職員3名	副議長 総務常任委員長	町長 保健福祉課
滋賀県議会	11月11日	稲わらペレット利用の経緯	議員9名 職員4名	副議長 産業経済常任委員長	副町長 まちづくり課

問

まちづくり活動支援事業の  
取り組み状況は

答

協働のまちづくりの推進に  
つながるよう制度の見直しを検討

熊木 恵子 議員



熊木議員

平成27年度の新規事業である協働まちづくり推進事業は、地域の課題解決などに取り組む活動を積極的に応援する事業として募集が行われています。予算総額は570万円で町内の団体が自主的に取り組む活動に対して助成するとされており、申請する団体などに職員がサポートし利用の促進を図るとなっています。このことから町長の考えを伺います。

町長

新規事業であることから、町広報やホームページへの掲載、主要公共施設に啓蒙チラシを掲示するほか、行政区長会議でも周知しています。

①現在までの申請件数と内容は。  
②各団体などから相談はあったか。  
③継続事業であることから内容の見直しや今後のサポートをどの様に行うのか。また申請件数が少ないというところを、中間時点での検証や検討等されたのか。

新規事業であることから、町広報やホームページへの掲載、主要公共施設に啓蒙チラシを掲示するほか、行政区長会議でも周知しています。

①現在までの申請件数は1件であり、NPO法人による環境教育事業となっています。

②これまでに5件の相談があり、事業の実現に向けて協議したのもありますが申請に至っていません。



来年度以降は申請したいと言うことなので期待しています。

③事業の実施期限については、年度末に団体からの報告会を行うことを考慮し、平成28年2月までとしています。この事業は平成31年度までの継続事業として行いますが、本年度の申請状況や課題などを踏まえ、地域担当も活用し職員も含めてそれぞれの地域の課題解決のためにこの制度を活用し、それぞれの地域が元気になっていく、特色ある協働のまちづくりの推進につながるよう制度の見直しを検討していきます。

意見書

第4回議会定例会において次の意見書を採択し、各省庁等へ送付しました。

○TPP合意内容の徹底した情報公開と検証を求め  
る意見書

【送付先】

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 外務大臣
- 農林水産大臣
- TPP担当国務大臣

○介護報酬の再改定を求め  
る意見書

【送付先】

- 内閣総理大臣
- 財務大臣
- 総務大臣
- 厚生労働大臣

※意見書とは地方公共団体の公益に関することに関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

町政を知る良い機会

議会を傍聴しませんか！  
第1回定例会は3月開催です。

※本会議の議事録は、役場、あいくる、ふれあい館の情報コーナー、ぼろろ図書室並びにホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス  
<http://www.town.nanporo.hokkaido.jp/>

定例会の録画映像DVD  
の貸し出しについて

議会では、本会議を録画したDVDの貸し出しを行っています。

DVDの貸し出しを希望される方は、議会事務局へお問い合わせください。

委員会活動

10月から12月までの協議事項をお知らせします。

総務常任委員会

○議会報告懇談会について

産業経済常任委員会

○商工会との懇談総括、商工会予算要望書について

議会運営委員会

○定例会の運営について

まち活性化特別委員会

○南幌高校

○議員報酬特例

○議会報告懇談会

○各委員会報告について

総務・産業経済常任委員会  
町内現地調査

○両常任委員会において、遊水地、町民プール、小中学校(耐震改修工事)現地調査を行いました。



南幌小学校体育館視察



町民プール視察

議会懇談会を  
ご利用ください

目的

議員が地域の皆様と懇談することにより、議会活動への理解を深めていただくこと、議会の機能強化を目的としています。

実施内容

- 町内の5名以上の小グループや各種団体を対象として実施します。
- 地域における諸課題や議会活動・町政に対する意見等を議員が直接伺います。
- 開催に当たりテーマを決め、そのテーマに沿って懇談を進めます。
- 出席議員は開催内容に応じ議長が判断します。

その他

- 通年開催しています。
- 開催場所・時間については、各地域の集会所または公共施設等で開催します。懇談時間は2時間以内とします。
- 申込等については、議会事務局へお問い合わせください。

私のまち・ひと・しごと

議会だより表紙の方を紹介します。



生涯学習センター図書室受付

ささかわ まいこ  
笹川 舞子さん

昨年4月にオープンしたほろろの図書室で、さわやかな笑顔で本の貸し出しをしてくれる笹川さんは、もともと絵本が大好きで、絵本を借りに来る子ども達のリクエストにも素早く対応しています。

「様々なジャンルの本があり御要望に応えることが難しいと感じる事もありますが、多くの皆さんが利用し図書室に集いやすい雰囲気づくりと、子どもの成長期にあった本をおすすめ出来るよう今後も心掛けて行きたい」と語る笹川さん

今後も本の魅力をさらに広げてくださる事を期待しています。

議会広報委員 佐藤 妙子